

いわてアグリフロンティアスクール (IAFS)

経営感覚・企業家マインドをもって経営革新、地域農業の確立に取り組むことができる先進的な農業経営者を育てます



いわてアグリフロンティアスクール (IAFS)について

岩手県農業振興課

○ 次第

- 1 IAFSの趣旨・ねらい
- 2 研修体系
- 3 IAFS運営体制
- 4 直近5か年の受講状況
- 5 IAFS教育プログラム
- 6 農業ビジネス戦略計画とは
- 7 具体的な講義内容の例
- 8 開講～修了までのスケジュール
- 9 修了生の声

1 IAFSの趣旨・ねらい

【趣旨】

- ・ いわてアグリフロンティアスクールにより**農業者の経営力向上**を図り、**地域農業をけん引する経営体を育成**します

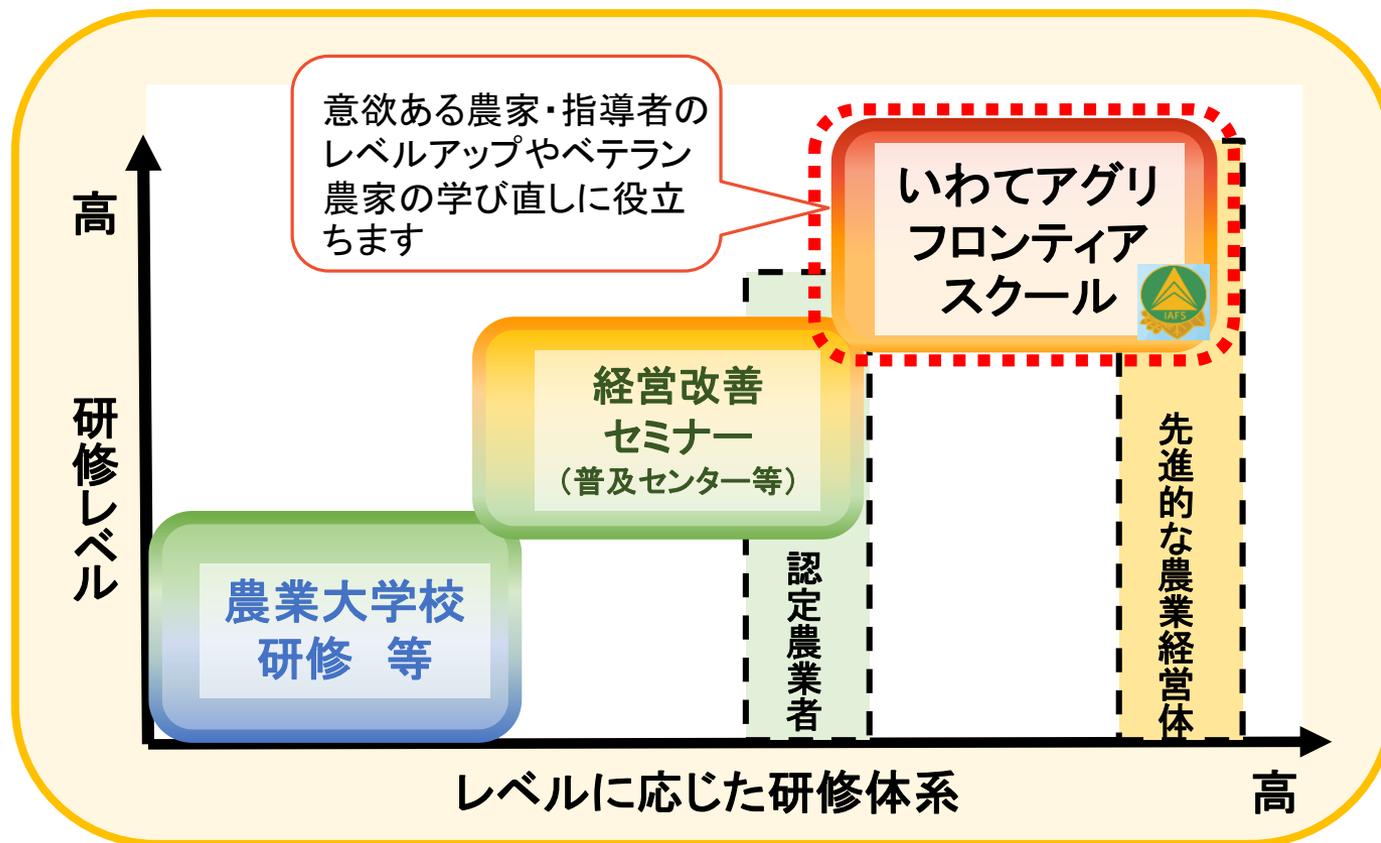
【ねらい】

- 国際競争時代に通用する**経営能力とビジネス感覚**の修得
- 最先端の農業生産・流通技術の修得
- 加工品の開発能力とマーケティング能力の修得
- **経営戦略計画の自主的な策定**、自己変革精神の習得

詳しくは動画をご覧ください

[【ダイジェスト版】21世紀の農業を切り拓く！
いわてアグリフロンティアスクール - YouTube](#)

2 研修体系



- いわてアグリフロンティアスクール(IAFS)受講対象者
県内農業者、県内農業関係企業、地域おこし協力隊(農業関係)、JA職員、市町村・県機関の農業関係部署等

3 IAFS運営体制

受講生
(県内農業者等)
35名/年

受講

受講料
21,000円

いわてアグリフロンティアスクール
運営協議会

岩手大学

JAIわてグループ

岩手県

運営

いわてアグリフロンティア
スクール (IAFS) 

受講科目

農業経営科目	先進的な農業経営者の育成
6次産業化科目	農業経営の6次産業化の発展
農村地域活動科目	農村地域リーダーの育成

戦略計画の策定

講師陣

岩手大学農学部教員、国・県・農業団体職員、
税理士、社会保険労務士、農業生産法人代
表者、篤農家 など

4 IAFS受講状況

○ 直近5か年の受講数

年度	入学者	修了生	修了生のうち アグリ管理士
R1	34	30	30
R2	コロナのため中止		
R3	29	29	29
R4	25	24	24
R5	25	24	22
合計(H19~R5)	781	532	399

17年間で**399人**が
アグリ管理士の
資格を取得し、
県内のトップ農家
&地域リーダーと
して活躍しています

○ アグリ管理士とは

120時間以上を履修し、かつ評価委員会から戦略計画の評価を受けて合格した場合に、岩手大学から授与される資格です

5 IAFS教育プログラム

【ポイント】

- 座学、実習・演習、現場スタディなど戦略計画策定に役立つ多様な講義があり、最大35講義を受講可能（1講義6時間（10時～16時））
- 大学教員、国・県・農業団体職員、税理士、社労士、先進農家などから専門的な講義が受けられます
- 受講者の時間的事務を考慮し、リモート講義や補講も受講可能
- 自ら立てた農業ビジネス戦略計画を講師が添削、現役農業者や農業普及員など経験豊富な講師からアドバイスを受けられます



農業の経営発展に向け、実践的な知識の習得が可能です

5 IAFS教育プログラム

経営発展・指導力強化に
役立つ35講義

「経営管理」科目	農業を巡る内外情勢	「6次産業化推進」科目	鮮度保持・流通技術
	農業経営の発展と農業協同組合		農産加工品のマーケティング
	人的資源・労務管理		地域資源活用論
	経営成長・経営継承	「農業農村マネジメント」科目	食産業ビジネス論
	農業経営戦略論		地域担い手形成論
	会計・財務管理と経営診断		地域マネジメント論
	農業簿記・経営診断演習		地域リーダー活動演習
「戦略計画」科目	農業経営戦略演習		都市農村交流論
	経営改善計画演習		地域活性化論
	農業・食ビジネス戦略計画の策定		「マーケティング」科目
	地域振興戦略計画の策定	商品開発	
	戦略計画のプレゼンテーション	デザインとブランド	
「農業生産管理」科目	土壌管理(土壌・肥料)	現地研修等	ネット&デジタル技術活用
	病虫害管理(防除・農薬)		現場スタディ
	農業生産の工程管理		マーケティング改善演習
	農業機械		農業技術先進地研修
			6次産業関連現地研修
		アグリ管理士との意見交換	
		インターンシップ【選択科目】	

修了に必要な受講数：約 20講義(120時間)

6 農業ビジネス戦略計画とは

○ 自らの農業経営や集落の活性化などの目標を達成するために策定する、実現性の高い計画です

→ステップ1：農業経営や集落の現状・問題点などを把握・分析します

農村地域の振興・活性化を実現するために必要となる地域の内部・外部環境の変化を把握するとともに、地域住民のニーズを把握し、地域の将来目標・ビジョンを描きます

→ステップ2：目標を達成するための手段・方法、住民の合意形成の方法・可能性などを評価し実行計画を策定します

「戦略計画」科目

農業経営戦略演習
経営改善計画演習
農業・食ビジネス戦略計画の策定
地域振興戦略計画の策定
戦略計画のプレゼンテーション

← 計画策定に向けた専門科目があり、講師が各受講生の課題に応じた計画づくりを支援します

7 具体的な講義内容の例



会計・財務管理と経営診断1, 2

令和5年10月12日(木)、10月19日(木)10:00~16:00

- ・ 財務諸表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書)の基本と経営管理上の意義を明確にし、会計・財務管理の必要性を説明します
- ・ 財務分析、経営改善活用など経営診断への応用を学ぶことができます

アグリ管理士との意見交換

令和5年9月7日(木)10:00~16:00

- ・ アグリ管理士から、農業経営状況や経営改善に向けた取り組み等について話題提供を受け、経営改善についてどのように考えるべきか、意見交換をします



7 具体的な講義内容の例(現地研修)



令和5年6月27日 一関市・平泉町
研修先:(農)アグリパーク舞川・(農)アグリ平泉



令和5年7月27日 花巻市・北上市
研修先:(株)成和農園・うるおい春夏秋冬



令和5年8月18日 八幡平市
研修先:ジオファーム八幡平・八幡平スマートファーム



令和5年11月2日 盛岡市・紫波町
研修先:(有)サンファーム・キートスファーム(株)

8 開講～修了までのスケジュール



① 開講式(5月中旬)



② 講義(5月～1月:週1回程度)



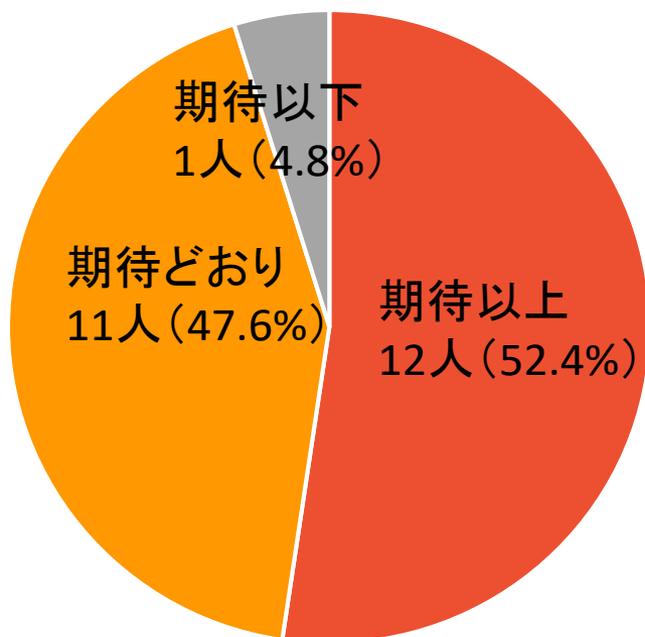
③ 戦略計画発表会(1月下旬)



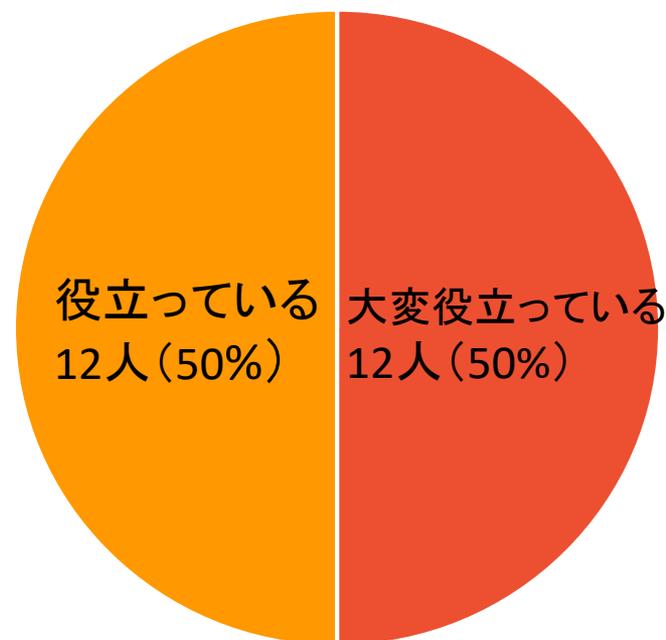
④ 修了式(2月上旬)

9 修了生の声(令和5年度調査)

IAFSを受講した率直な感想



農業経営に役立っているか



調査対象: 令和5年度IAFS修了生24名(うち24名回答)

令和6年度受講生の募集期間は以下のとおりです

【1次募集】2024年1月16日～3月15日

【2次募集】2024年4月1日～4月19日

皆様のお申込みをお待ちしております

※ 詳しくは公式HPをご覧ください

[いわてアグリフロンティアスクール IAFS トップページ \(iwate-u.ac.jp\)](http://iwate-u.ac.jp)